

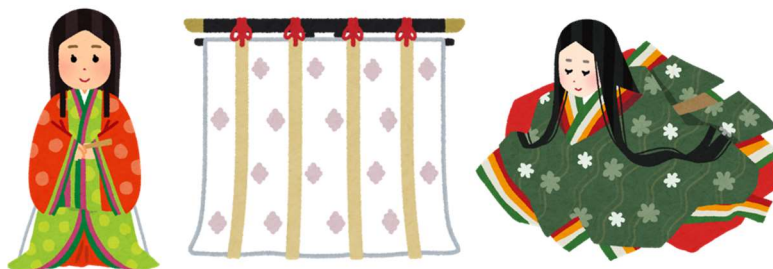
## 王朝物語の〈母と娘〉

講師 日本女子大学非常勤講師・武蔵大学非常勤講師 伊達 舞 先生

専門 中世王朝物語文学

次期 NHK 大河ドラマ「光る君へ」 - 脚本 本学卒業生 大石静 氏 - は紫式部が主人公、今や平安時代が注目を集めています。当講演はその紫式部の作といわれる『源氏物語』などの王朝物語を母としての側面から考える珍しい視点の話となります。

王朝物語から読みとる母と娘の関係性を研究してこられた伊達舞先生が脚光をあびることが少なかったサイドストーリーにスポットをあてて話していただきます。ご一緒に雅な時代にタイムスリップいたしましょう。ご参加くださり、学びの機会をお楽しみください。



「王朝物語」とは、平安時代から室町時代前期ごろにかけて作られた小説・物語群のうち、和文と平仮名表記をもっぱらとし、王朝期の風俗や美意識・文学観念に依拠しつつ製作されたものを指す。

日時：2023年7月9日（日）午後2時30分から3時45分頃まで

場所：三軒茶屋しゃれなあどホール、スワン・ビーナス（定員最大63名）

申込：（世田谷東支部の会員様）総会出欠ハガキが講演会の出欠を兼ねます

（世田谷区内の他の支部の会員様）各支部のご担当様にお申し込みください

（その他の支部の会員様及び一般の方）参加歓迎です

メールでお申し込みください ⇒ [akiko.a.yokoyama@gmail.com](mailto:akiko.a.yokoyama@gmail.com)

締切：2023年6月30日

費用：無料

### 【講師派遣事業とは】

支部主催の講演会を、桜楓会会員をはじめ広く地域の方も参加可能として開催することを条件に、講師謝金・旅費交通費・旅行傷害保険(地方支部講演会の場合)を負担し、理事会が委嘱した大学教員を講師として派遣する桜楓会の公益事業のひとつです。